

私たちは、国の責任において強制連行・強制労働犠牲者の遺骨問題の解決を求めます。  
強制連行によって父を失った遺族のお話をお聞き下さい。  
北海道は朝鮮人強制連行・強制労働の主要な現場であり、遺骨問題のとりくみも報告します。

# 韓国・朝鮮の遺族とともに in 北海道

～ 強制連行・強制労働被害の解決をめざして ～

2010年 **10月9日** (土) 開場 18:10  
18:30～20:50

札幌エルプラザ 3F ホール

(札幌市北区北8西3 札幌駅直結)

参加費：500円 (高校生以下は、無料)

出席されるご遺族

## ◆李 熙子(イ ヒジャ)さん

ヤスクニ合祀取消し訴訟原告 映画「あんによん・サヨナラ」の主人公。

父李 思炫(イ サヒョン)さんは、京畿道出身で、軍属として中国で亡くなっています。  
遺骨は不明ですが、靖国神社の霊廟簿に合祀されています。

## ◆朴 進夫(パク ジンブ)さん

父朴 先鳳(パク ソンボン)さんは、慶尚北道出身で、労務者として北海道で亡くなっています。  
お母さんは釧路町出身の日本人で、北海道からの現地徴用でした。遺骨は、戻っています。

日韓共同ドキュメンタリー

## 「あんによん・サヨナラ」上映会

日時 10月4日(月) 18:30～(開場18:10)

会場 エルプラザ 4F 大研修室

参加費 800円(高校生以下 無料)

イ ヒジャの父はアジア太平洋戦争中に日本軍に徴用され、中国で戦死する。日本政府から父についての何の連絡もなく、彼女が父の死の詳細を知るのは 90 年代に入ってから。父は遺族の知らないうちに靖国神社に合祀されていた。靖国から父を取り戻す闘いは続く。墓石にアボジの名前を彫れるその日まで。

2005年 107分 監督：金兌鎰(キム テイル) 加藤久美子

主催：韓国・朝鮮の遺族とともに  
in 北海道 実行委員会

共同代表：金 時江(キム シガン)

殿平 善彦 山田 剛

連絡先：電話) 090-2070-4423 (小林)  
mail) q-ko@sea.plala.or.jp

実行委員会参加団体：I女性会議札幌 I女性  
会議北海道 強制連行・強制労働犠牲者を考える  
北海道フォーラム さっぽろ自由学校「遊」  
市民自治を創る会 日本の戦後責任を清算する  
ため行動する北海道の会 北海道平和運動  
フォーラム みんなのひろばハンマダン

## 「ヒロシマ・ピョンヤン～棄てられた被爆者」上映会

敗戦から 65 年。歴史の闇の中から、あなたの知らない事実があらわれる。伊藤孝司 監督作品 (日時・会場未定)